

令和7年度指定管理者導入施設に対する事業評価書

1 施設の概要

施 設 の 名 称	君津勤労者総合福祉センター及び君津緩衝緑地（西君津）	作成年月日	令和8年5月11日
所 在 地	君津市西君津11-1、11-6	所 管 課	経済振興課
設 置 目 的	勤労者及び市民の健康の増進並びに教養及び文化の向上を図り、もって勤労者及び市民の福祉の増進に資する		
利用対象者等	公の施設であるため、制限は設けていない		

2 指定管理者の概要

所 在 地	【事業本部】 東京都江東区大島一丁目2番1号 ザ・ガーデンタワーズ サンライズタワー1階 【君津事業所】 千葉県君津市西君津11-1		
名 称	公益財団法人体力づくり指導協会		
代 表 者	代表理事 佐藤裕彦		
指定管理業務の内容	・使用の許可等に関すること。 （勤総センター及び君津緩衝緑地の許可・不許可・許可の取消し） ・使用に係る料金に関すること。 ・施設全般の管理運営に関すること。 （施設の開閉、建物内の清掃、周辺の手入れ、備品等の管理、点検及び軽修理等） ・施設及び付属設備の維持管理に関すること。 （清掃業務、警備業務、電気保安業務、消防設備保守点検業務） （当該施設を運営するに当たって、指定管理業務以外の経費があれば記入してください。） ・トレーニングマシン再リース 123,200円		
経 営 状 況	収支については赤字が続いている状況。 物価高や最低賃金の上昇に伴う、人件費の高騰など経費増加により運営を圧迫している。また、指定管理料については昨期より増減はなく上記高騰分を補うに至っていない状況。		
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和9年3月31日		

選 定 方 法	1. 公募 2. 限定公募（ 設立目的の限定 ・ 市内に事業所等を有すること ） ☒ 3. 非公募
---------	---

3 予算額等

単位 千円：人

	委 託 料		使 用 料 収 入		利用者数
	予算額	決算額	予算額	決算額	
令和6年度	33,327	33,327	0	0	61,550
令和7年度	33,327	33,327	0	0	59,263
令和8年度	33,327		0		
(8年度)-(7年度)	0		0		
増 減 理 由					

4 評価項目

(1) サービス提供に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正・行っている B：要改善・行っていない	
ア	サービス提供のための適正な人員配置	☐ A ・ B	☐ A ・ B
イ	利用者の意向に配慮した対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ウ	利用時間等の遵守	☐ A ・ B	☐ A ・ B
エ	設備・備品の貸出し	☐ A ・ B	☐ A ・ B
オ	利用者等の安全確保	☐ A ・ B	☐ A ・ B
カ	利用承認、案内等の対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
キ	苦情等への対応と報告	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ク	緊急時の対応マニュアルの作成及び研修	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ケ	個人情報の保護	☐ A ・ B	☐ A ・ B
コ	地域、関係団体等との連絡調整	☐ A ・ B	☐ A ・ B
サ	自主事業などを積極的に行っている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
シ	指定管理者によるアンケートを行っている。	☐ A ・ B	アンケートを行っていない場合はその理由（指定管理者） ()

		指定管理者（評価の実施 ☒ 有 ☐ 無 ） （結果の掲示 ☒ 有 ☐ 無 ） 所管課 （評価の実施 ☒ 有 ☐ 無 ）
改善を要する項目がある場合の具体的内容		
（指定管理者） 以下に列挙した箇所の更新を求める。 [設備・備品の設置および更新] ・多目的室ブラインド更新 ・会議室棟壁面の張替 ・多目的室3 音響機器更新 ⇒既存で設置している設備・備品の劣化が進み顧客満足度の低下に起因する恐れがあるため早期に更新・改善すべき項目である。		
（所管課）		
利用者等からサービス提供に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。		
（指定管理者） 令和8年1月6日～2月28日に実施したアンケート内容の意見を反映し記載する。 [アンケート内意見] ・送迎バスを運行して欲しい。（大人向け） ・障がい者用駐車場は自己申告制にして欲しい。 [その他意見・苦情] ・テニスコートのハンドルは現行の5分前でなく、もっと早く渡すべきである。 ・有酸素系マシンの修繕期間を短縮して欲しい。 ・有酸素系マシンの故障により使用できる台数が減ったため不便である。 ・トレーニングルーム有酸素マシンが壊れても直ぐに修繕されず使用できないため退会する。 ・フィットネススタジオの空調設備が床置型になったことで鏡が見えにくくなった。 ・フィットネススタジオ上部に設置しているスポットライトやミラーボールについて、古くなっており、ワイヤー等が切れてライトが落ちてくると怖い。安全面を考慮して外した方が良いと思う。 ・Wi-Fi 環境を整備して欲しい。		
（所管課）		

(2) 施設等の管理に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正 B：要改善	
ア	施設の保守管理	A ・ B	A ・ B
イ	設備機器等の安全確認	A ・ B	A ・ B
ウ	備品の管理	A ・ B	A ・ B
エ	清掃・警備・衛生管理	A ・ B	A ・ B
オ	指定管理者が行う修繕	A ・ B	A ・ B
カ	省エネ、省資源等の環境への配慮	A ・ B	A ・ B
キ	施設等の管理記録	A ・ B	A ・ B
改善を要する項目がある場合の具体的内容			
(指定管理者) ① スタジオ調光操作卓の機器不全（故障）／令和4年10月9日～ 開設時施工会社（三和電設㈱）に見積協力を依頼し担当課へ報告した。本件、照明スイッチが室内にないため、電気室内調光盤上部へ仮のスイッチを設置して対応中。 ② 建物防水シーリング不良／強い雨風時には室内カーペット等に雨染み発生 ③ テニスコートナイター照明分電盤内主幹ブレーカー短絡発生／令和5年9月13日～ 現在：夜間貸し出しを中止 ④ トレーニングルーム有酸素系マシンについて 平成22年10月に設置して以降、約16年経過しており、メーカーによる補修用性能部品の保有期間7～8年を上回っており交換時期を迎えている。 ⑤ 勤労者総合福祉センター照明器具LED更新について 水銀に関する水俣条約により、水銀灯の製造が令和3年に終了し、蛍光灯においても令和7年末から令和9年末までに段階的に廃止されることを受けて、照明器LED更新においても早期の対応が求められる。 ⑥ トレーニングルーム横男子更衣室壁面タイル劣化（令和7年5月21日報告済）によるひび割れが発生。今後ひび割れ箇所が大きくなる可能性があり早期の対応が必要。 ⑦ キュービクル式高圧受電設備は開館30年以上を経た現在も継続使用中である。耐用年数を超えていることから点検実施業者より更新を推奨されている。			

(所管課)
利用者等から施設等の管理に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。
(指定管理者) 令和8年1月6日～2月28日に実施したアンケート内容の意見を反映し記載する。 ・Wi-Fi環境の整備。その他設備については会議環境の充実を図るために通信環境の整備にも着手する必要がある。 ・貸室の内装が古く汚い印象があり、照明も暗く「チラつき」が激しいため改修をして欲しい。 ・有酸素系マシンの更新を希望する。
(所管課)

(3) 総合的な評価

		指定管理者	所 管 課
		A：行われている・努力している B：行われていない・努力していない	
ア	協定書や事業計画書の内容に沿った管理運営が行われている。	☐ A · B	☐ A · B
イ	管理経費の縮減や利用者の増加のための努力をしている。	☐ A · B	☐ A · B
ウ	毎月の業務報告及び年度の事業報告が、適正に行われている。	☐ A · B	☐ A · B
改善すべき点又は特に評価すべき点がある場合は、その内容等を記入してください。			
(指定管理者)			
(所管課)			

5 事業報告書の内容についての検証

ア	事業報告書の検証（承認）	A. 施設等へ出向いて行った ☐ B. 書類上だけで行った
---	--------------	---

	施設等へ出向いて行った場合は、行った日時と人数 書類上だけで行った場合は、その理由（施設等へ出向いて状況を把握する必要が無い理由）	定期的な施設確認及び打ち合わせを行っているため。
イ	事業報告書の内容	A. 問題点があった B. 問題点はなかった
	問題点があった場合は、その内容	

6 臨時の立入調査、指導等について

ア	令和7年度中に行った臨時の立入調査、指導等	A. 臨時の立入調査、指導等を行った B. 臨時の立入調査、指導等を行っていない
	臨時の立入調査、指導等を行った場合は、その内容 行わなかった場合は、その理由（必ず記入してください）	頻繁に職員と電話やメールで連絡を取り合っており、また、必要な時に現地に出向い状況把握に努めている
イ	令和7年度中に行った業務改善勧告等	A. 業務改善勧告等を行った B. 業務改善勧告等を行わなかった
	業務改善勧告等を行った場合は、その内容	

7 今後の取組方針等

施設の管理・運営に当たっての今後の取組方針等について記入してください。 また、事務に当たっての検討事項や提案事項を記入してください。 <u>（必ず記入してください）</u>

(指定管理者)

事業計画書に則り、勤労者総合福祉センター施設利用者 82,000 人／年を目標に掲げ、各種取り組みをおこなっていく。

内訳はトレーニングルーム利用者 38,000 人、多目的室等 9,400 人、フィットネススタジオ 27,000 人、テニスコート、ゲートボール場 7,600 人

上記目標を達成すべく、令和 7 年度に引き続き本年度も施設利用の間口を広げる取り組みを展開する。

① トレーニングルーム初回利用 500 円イベント

運動を始めてみよう！のきっかけづくり

② トレーニングルーム利用者対象のミニレッスンイベントの開催（月 2 回程度）

トレーニングルーム利用者を対象とした短時間運動教室。目的を変えながら、様々な運動に触れていきます。

③ 成人対象 1 か月施設利用体験 5,000 円／月

自分にあった健康づくりを選ぶために、ちょっと体験を！

④ ママ向け運動教室の開催

「元気なママ」を増やそう！をコンセプトに立ち上げた教室。出産や育児により変化したカラダの改善、矯正。動きやすく、過ごしやすいカラダを目指して運動をおこなっていきます。

⑤ 低体力者向け運動教室の開催

「体力をつけたい」「どんな運動が自分に合うか分からない」といった方向けに立ち上げた教室。無理なく、気持ちよく運動をおこないながら、QOL 向上を目指します。

⑥ 子ども向けイベントの開催（夏休み、クリスマスなど）

夏休みやクリスマス工作作りやゲーム大会をおこないます。友だちづくりを主眼としたイベントをおこないます。

上記の取組みにより、施設を利用するきっかけ作りや初回利用の促進に繋げ、目標の年間利用者数達成を目指す。

(所管課)

- ・ 指定管理者と連携し施設利用の促進を図っていく。
- ・ 施設の老朽化が進んでいることから、利用者が安全に利用できるよう指定管理者と連携して適切な修繕に努めていきたい。